

数値計算 第4回 関数計算

- テーマ： 四則計算（＋－×÷）しかできない計算機で、 e^x , $\cos(x)$ などの関数を計算する方法
- 関数近似
 - 関数を多項式で近似
 - 多項式は四則演算で計算できる
 - テイラー展開法を用いた関数近似

1

今回の演習

- 演習4-1 $\exp(x)$ を近似関数で計算する。
また、そのグラフを描く
- 演習4-2 $\cos(x)$ を近似関数で計算する。
また、近似の次数を変えてグラフを描く

2

2.1 多項式の計算

教科書11ページ

- 多項式 （四則演算で計算可能）
$$p_n(x) = a_0x^n + a_1x^{n-1} + \cdots + a_{n-1}x^1 + a_n$$
- 計算法
 - 素朴なアルゴリズム
 - ネスティング法

同じ計算でも、少ない計算でできる方法がある
四則演算の計算回数で比較

効率的な計算方法を使おう
知識として持っておくべき

3

- 素朴なアルゴリズム

$$p_n(x) = a_0x^n + a_1x^{n-1} + \cdots + a_{n-1}x^1 + a_n \quad (1)$$

x	$\xrightarrow{\times x}$	x^2	$\xrightarrow{\times x}$	\cdots	$\xrightarrow{\times x}$	x^{n-1}	$\xrightarrow{\times x}$	x^n	$n-1$ 回乗算
$\downarrow \times a_{n-1}$		$\downarrow \times a_{n-2}$		\cdots		$\downarrow \times a_1$		$\downarrow \times a_0$	n 回乗算
a_n	$a_{n-1}x$	$a_{n-2}x^2$		\cdots		a_1x^{n-1}		a_0x^n	
+	+				+		+		n 回加算

$2n-1$ 回乗算, n 回加算

$$p_3(x) = a_0x^3 + a_1x^2 + a_2x + a_3$$

5 回乗算, 3 回加算

4

- ネスティング法

n 回乗算, n 回加算に減らせる

$$p_3(x) = \underbrace{((\underbrace{a_0x + a_1}_{y_1})x + a_2)_{y_2}}_{y_1}x + a_3$$

3回乗算, 3回加算

2.2 テイラー展開法

- テイラー展開

$$f(x) = \sum_{k=0}^{\infty} c_k (x-a)^k, \quad c_k = \frac{f^{(k)}(a)}{k!} \quad (0 \leq k < \infty) \quad (4)$$

- テイラー展開を途中まで使って近似

$$p_{n-1}(x) = \sum_{k=0}^{n-1} c_k (x-a)^k \quad (5)$$

この式はネスティング法で計算可能

例1 指数関数 e^x の計算誤差

- e^x を 0の周りでテイラー展開

$$y = f(x) = e^x = \sum_{k=0}^{\infty} \frac{1}{k!} x^k \quad (-\infty < x < \infty) \quad (8)$$

- テイラー展開を n 項までで近似

$$y_n = p_{n-1}(x) = \sum_{k=0}^{n-1} \frac{1}{k!} x^k \quad f = e^x \Rightarrow \frac{df}{dx} = e^x, f^{(k)} = \frac{d^k f}{dx^k} = e^x$$

$$y_n = 1 + x + \frac{1}{2!} x^2 + \frac{1}{3!} x^3 + \dots + \frac{1}{n-1!} x^{n-1}$$

計算誤差

- テイラー展開の絶対誤差

$$|p_{n-1}(x) - y| = \left| \sum_{k=n}^{\infty} \frac{1}{k!} x^k \right| = \left| \frac{f^{(n)}(\xi)}{n!} \right| \cdot |x^n| \leq \frac{e^r}{n!} r^n \quad (9)$$

- テイラー展開の相対誤差 (9) 式を $|y|$ で割る

$$y = e^x \geq e^{-r}$$

$$\frac{|y_n - y|}{|y|} \leq \frac{|y_n - y|}{e^{-r}} = \frac{e^r}{e^{-r} n!} r^n = \frac{e^{2r}}{n!} r^n \quad (14)$$

最終的な関数 e^x の近似式

- 効率の良い計算方法
 - 前項を利用して次項を計算できる

$$y_n = 1 + \frac{x}{1!} + \frac{x^2}{2!} + \frac{x^3}{3!} + \cdots + \frac{x^{n-1}}{(n-1)!}$$

x $\frac{1}{2}x$ $\frac{1}{3}x$

$\frac{x}{k}$ を毎回
かけるだけ

9

演習4-1 テイラー展開法

- (1) 指数関数 e^x のテイラー展開の近似式 y をMATLABで計算するプログラムを作り、 $x=1.0$, $n=10$ で計算する。
- (2) $x=[-1:0.1:1]$, $n=10$ として、近似値 y の値を計算し、横軸 x , 縦軸 y のグラフを作成しなさい。また、MATLABの標準関数 $\exp(x)$ を使って $z=\exp(x)$ を計算し、グラフを作成しなさい
- (3) $x=[-1:0.1:1]$ として、MATLABの標準関数 $\exp(x)$ を使って $z=\exp(x)$ を計算し、誤差 $y-z$ を計算し、横軸 x , 縦軸 $y-z$ のグラフを作成しなさい

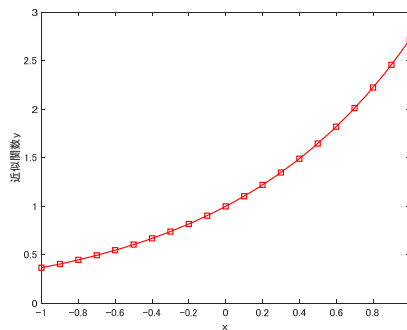
ヒント： $n!$ はfactorial(n)で計算できる

10

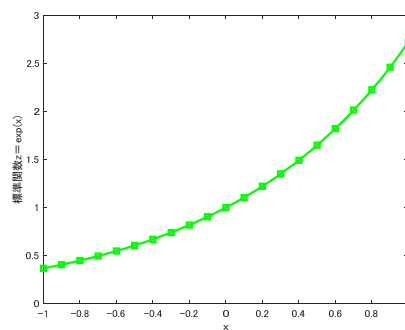
演習4-1 (2) の解答例

教科書14ページ

$$y_n = p_{n-1}(x) = \sum_{k=0}^{n-1} \frac{1}{k!} x^k$$



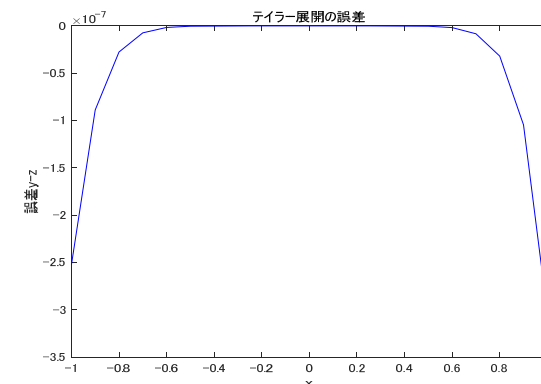
$$z = \exp(x)$$



11

演習4-1 (3) の解答例

計算結果 y と標準関数 $z=\exp(x)$ の誤差 $y-z$ を計算すると、下図（教科書14ページ）のプロット出力になる



12

演習4-2 cos(x)の近似関数

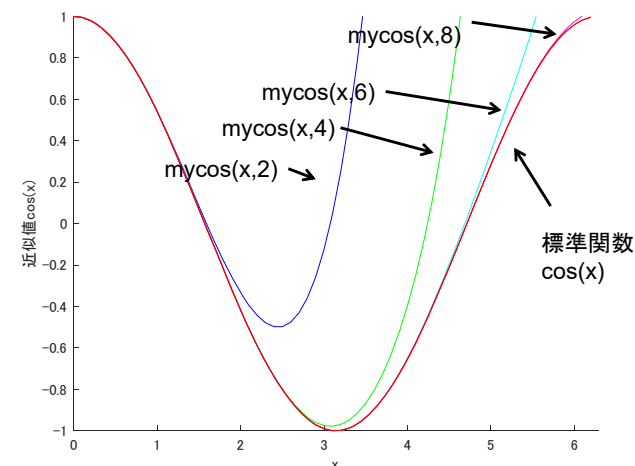
- $\cos(x)$ のテイラー展開の下式を使ってMATLABで近似関数 $\text{mycos}(x,n)$ を作りなさいここに数式を入力します。

$$y_n = p_{2n-2}(x) = 1 - \frac{1}{2!}x^2 + \frac{1}{4!}x^4 - \dots + (-1)^n \frac{x^{2n}}{(2n)!}$$

- ここに数式を入力します。
- $[0:2*\pi]$ の区間で, $\text{mycos}(x,n)$ ($n=2,4,6,8$)と変えて, 標準関数 $\cos(x)$ のグラフと比較しなさい
- ヒント リスト5-1のテイラー展開プログラムを修正

13

演習4-2の答 cos(x)とその近似関数



14

今回の講義のまとめ

- テーマ：四則計算（加減乗除）しかできない計算機で, どう関数を計算するか

多項式の計算

ネスティングで効率よく計算

関数近似

関数を多項式で近似計算

テイラー展開法（微係数が計算できる場合）

15

次回 多項式補間

- テーマ： 四則計算（加減乗除）しかできない計算機で, どう関数を計算するか

関数近似

- 関数を多項式で近似
- テイラー展開法（微係数使用）



今回

多項式補間

- 設定した分点を通る関数
- ラグランジュ補間
- チェビシェフ補間
- ニュートン補間



次回

16